

## NEWS RELEASE

令和7年8月26日

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
広報室

### ナショナルトレーニングセンター（NTC）・ウエストにおける 改修必要箇所の発見について

独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下、JSC）では、昨年11月に発生したNTC・イーストの壁崩落事故の発生を受けて、同じく管理・運営するNTC・ウエスト（2008年完成）等の施設の点検を実施しております。

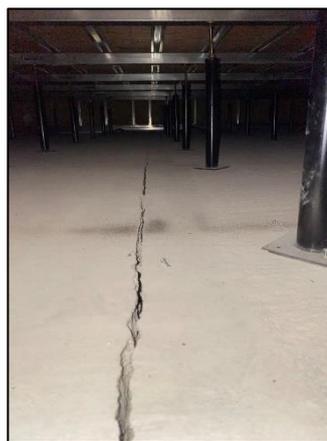
この度、NTC・ウエスト地下1階のレスリング練習場床下の支持脚（床を支える支柱）の一部が折れ、または歪んでいたりする状況が発見するとともに、コンクリート床面のひび割れ（幅数センチ程度）を確認いたしました。このうち、折れている支持脚が支えている床付近は、危険性が大きいため、選手の立ち入りを禁止するとともに、9月上旬に支持脚を取り替える予定としています。また、折れてはいないものの、歪みの見られる支持脚については、直ちに危険性があるとは判断されませんが、念のため折れている支持脚の更新後、速やかに取り替える予定としております。

コンクリート床面のひび割れについては、今後の改修等において速やかに検討を進めてまいります。

アスリートの使用する練習場の点検については、大半が終了し、安全性が確認されております（ボクシング練習場で支持脚の錆びが確認され、追加で補強するなどの措置を講じておりますが、それ以外については特段の問題は生じておりません。）。なお、9月中旬には、最後の点検として、新体操・トランポリン場（国立スポーツ科学センター3階）の床点検等を予定しております。

以上

NTC・ウエスト 地下1階レスリング練習場床下 点検写真



【次ページあり】別添1 NTC・ウエスト 地下1階レスリング練習場図面

別添 1 NTC・ウエスト 地下1階レスリング練習場図面

